

「重度かつ慢性統合失調症例への薬物療法に関する実態調査」

表記研究は、地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立北病院倫理審査委員会および慈圭病院倫理委員会において承認を受けた研究です。当院ではこの研究に協力しています。

1. 本研究の目的

研究の目的は、重度かつ慢性の基準を満たす入院中の精神障害者が入院生活から地域生活に円滑に移行できるための効果的な薬物療法／方策に関する包括的支援ガイドラインを開発することです。この目的を達成するため、「好事例」として選定された当院の薬物療法／方策について実態調査が実施され、妥当性のあるガイドラインの開発に役立てられます。

2. 調査対象と調査内容

- 1) 当院に入院中で統合失調症と診断された方で、年齢が 20 歳以上 65 歳未満の方（最大 100 名まで）。
- 2) 当院に入院中で統合失調症と診断された方で、平成 23 年 1 月 1 日以降に入院され、入院期間が 1 年を超過した方の一部（最大 10 名まで）。
- 3) 調査内容としては、入院時年齢、性別、入院年月日、薬物治療内容、病状等に関する調査項目で、当院の調査担当職員が診療記録から所定の調査用紙に回答し調査実施機関へ提出いたします。
- 4) この研究の対象とされた方についてのリストは当院で厳重に管理し、調査期間終了後リストは廃棄いたします。また、どの方が本研究の対象に選ばれたかは、どなたからのお問い合わせにも回答いたしません。
- 5) ご自分の記録がこの研究に用いられることを希望されない方は、対象から除外されますので以下までご連絡ください。また、研究への協力を希望しないことによって当院の治療に何の不利益を受けることもありません。

3. 調査実施期間（予定）

平成 29 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

4. 調査結果の取扱いについて

1) 回答は数値として統計的に扱われます。また、結果の集計においては個人を特定する情報（氏名や生年月日）がすべて削除されており、本調査に参加することで個人が特定されることは一切ありません。

2) 調査結果は、本研究の報告書作成、関連学会での発表、学術雑誌への論文掲載などで公開されますが、これらにも個人情報は一切含まれません。調査結果は人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規定に則って公開いたします。

5. 利益相反

本研究は、厚生労働省の研究費（厚生労働科学研究補助金・障害者対策総合研究事業）（研究代表者：宮田量治）を得て実施されるものです。本研究の実施に際して特定の企業からの資金援助は受けていません。また本研究の利益相反関係は、山梨県立北病院倫理審査委員会の審査と判定を受けております。

6. その他

この研究についてご質問のある方は、以下の連絡先までご連絡ください。

連絡先

慈圭病院

副院長 武田俊彦

〒702-8508 岡山県岡山市南区浦安本町100-2

電話：086-262-1191

メール：hospital@zike.or.jp